

**第7回地方独立行政法人広島県立病院機構（仮称）情報システム等  
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和6年4月24日（水）10:58～11:25
2	場 所	オンライン
3	出席委員	健康福祉局 医療機能強化担当部長 病院事業局 事務部長 県立広島病院副院長（兼）事務局長 県立安芸津病院副院長（兼）事務長 総務局 情報戦略担当部長
4	議 題	地方独立行政法人広島県立病院機構（仮称）のシステム導入に係る勤怠管理システムの企画提案内容の審査
5	担当部署	広島県健康福祉局医療機能強化推進課
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査方法 提出された企画提案書を審査し、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 （1）審査対象者 A社：アマノ株式会社 B社：デロイトトーマツコンサルティング合同会社・株式会社チームスピリット共同企業体 C社：Dr. JOY株式会社</p> <p>（2）審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり</p> <p>（3）最優秀提案者 A社：アマノ株式会社</p> <p>（4）委員の評価 A社：アマノ株式会社</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的・中規模大規模病院への導入実績が豊富で、初期でのモバイル対応も可能。</li> <li>・多くの導入実績があり、パッケージ内でのカスタマイズ対応が柔軟。</li> <li>・旅費管理機能が実装されておらず、別途調達が必要。追加費用やスケジュールへの影響がある。</li> <li>・カスタマイズ費用が別途必要で、稼働後の運用保守に負担がかかる。</li> <li>・打刻は専用端末利用が前提となる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">B社：デロイトトーマツコンサルティング合同会社・ 株式会社チームスピリット共同企業体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院への導入実績がほとんどなく、導入後の現場での運用に不安がある。</li> <li>・モバイルシステムが標準装備されており、ダッシュボードによって状況を素早く把握できる。</li> <li>・全員が毎日ログイン、打刻することは困難であると考えられる。</li> <li>・病院実績が僅かで、各種医療スタッフの勤怠条件に適合するか、機能面に不安が残る。</li> <li>・セキュリティ対策が行われ、サービスの知名度が高いため安心できると思われる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">C社：Dr. JOY株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公的・民間病院への導入実績があり、モバイルシステムが標準装備されている。</li> <li>・多くの導入実績があり、就業管理において優位性がある。</li> <li>・サービスレベルについての確約がなく、課題が残る。</li> <li>・病院導入実績は豊富だが、他システムとの連携や旅費管理機能の開発が有償であるため、追加費用やスケジュールへの影響が懸念される。</li> <li>・提案内容が不明確で理解しづらい。</li> <li>・導入実績も豊富で、導入に支障はないと思われる。</li> </ul>
--	--